

令和8年3月13日

登米市上下水道事業
登米市長 熊谷康信様

登米市上下水道事業運営審議会
会長

山田 一裕

答 申 書

令和7年7月14日付け登経総第232号で諮問のありましたことについて、下記のとおり答申します。

記

登米市上下水道事業ビジョンの策定について

登米市上下水道事業ビジョンの策定内容は妥当と判断する。

なお、本審議会からの付帯意見は以下のとおりである。

- ・ 適切に事業の進捗管理を行い、課題解決に向け検証すること。

(写)

登経総第 232 号
令和 7 年 7 月 14 日

登米市上下水道事業運営審議会会長 様

登米市上下水道事業
登米市長 熊谷 康 信



諮 問 書

登米市上下水道事業運営審議会条例第 2 条の規定に基づき、下記の諮問事項について、貴審議会の意見を求めます。

記

諮問事項 登米市上下水道事業ビジョン策定について

諮 問 理 由

○登米市上下水道事業ビジョン策定について

国内の上下水道事業の多くは、人口減少による料金収入の減少、増大する更新需要や頻発する災害への対応等、対応すべき多くの課題を抱えています。本市水道事業においても同様であり、運転管理や水質管理における監視体制の確保が難しいという課題を抱えています。このような状況の中、本市では平成21年8月に登米市地域水道ビジョンを策定し、平成26年10月（第1次改訂）及び令和6年3月（第2次改訂）に改訂を行ったところです。

また、本市下水道事業では既存施設の老朽化が進行していることに加え、処理施設が小規模分散型であり、維持管理費用が高いという課題があります。このような背景から、人口減少に伴う汚水量減少を考慮した施設のダウンサイジングや処理施設の統廃合により、施設更新費用や維持管理コストを削減するための取組を実施する必要があります。

登米市地域水道ビジョンは本市水道事業の最上位計画であることから、今後の水道事業が目指すべき姿や具体的な施策を示す戦略計画となるものです。また、本市下水道事業は将来の事業環境を見据えて中長期的な方向性や未来像を示す必要があります。

以上を踏まえ、本市上下水道事業の安全、安定供給を維持するための体制構築と維持を図り、持続可能な経営を確立するため、今後の方向性を示すものとして、「登米市上下水道事業ビジョン」を策定するため意見を求めるものです。

登米市上下水道事業運営審議会審議経過

回数	開催日時・場所	審議内容
第1回	令和7年7月14日（月） 〔時間〕13：30～15：20 〔場所〕登米庁舎 会議室	登米市上下水道事業ビジョンの策定について ・策定の目的～検討の推進とフォローアップ
第2回	令和7年10月28日（火） 〔時間〕13：30～15：30 〔場所〕登米庁舎 会議室	登米市上下水道事業ビジョンの策定について ・推進する実現方策（水道事業・下水道事業）
第3回	令和7年12月23日（火） 〔時間〕13：30～15：30 〔場所〕登米庁舎 会議室	登米市上下水道事業ビジョンの策定について ・登米市上下水道事業ビジョン（素案）
第4回	令和8年3月13日（金） 〔時間〕9：30～11：50 〔場所〕登米庁舎 会議室	登米市上下水道事業ビジョンの策定について ・登米市上下水道事業ビジョン（案）



第1回登米市上下水道事業運営審議会（令和7年7月14日開催）において、登米市長からの「登米市上下水道事業ビジョンの策定について」の諮問事項に対し、4回にわたり審議を重ねた。

登米市上下水道事業運営審議会委員名簿
(令和7年度～令和8年度)

(五十音順・敬称略)

番号	氏名	住所等	選任区分
1	伊藤 清太郎	登米市 迫町	【一般社団法人とめ青年会議所推薦】 とめ青年会議所 2025 年度理事長
2	及川 健一	登米市 東和町	【登米市産業振興会推薦】 登米市産業振興会理事兼総務企画委員長
3	及川 由美子	登米市 南方町	公募
4	(副会長) 熊谷 毅	登米市 中田町	【登米地域商工会連絡協議会推薦】 登米地域商工会連絡協議会会長
5	佐々木 衛	登米市 中田町	【みやぎ登米農業協同組合推薦】 みやぎ登米農業協同組合常務理事
6	佐藤 貞光	登米市 津山町	公募
7	佐藤 雅子	登米市 中田町	【市長推薦】 前登米市上下水道事業運営審議会委員
8	千葉 秀子	登米市 石越町	【登米市地域婦人団体連絡協議会推薦】 石越町婦人会会長
9	(会長) 山田 一裕	仙台市	【学識経験者】 東北工業大学工学部環境応用化学課程教授
10	結城 敦也	登米市 迫町	【大口需要家】 社会福祉法人恵泉会推薦